

公開実用 昭和 58— 61469

19 日本国特許庁 (JP)

11 実用新案出願公開

12 公開実用新案公報 (U)

昭58—61469

51 Int. Cl.³
C 25 D 17 10
7 01

識別記号

庁内整理番号
7141—4K
6575—4K

43 公開 昭和58年(1983)4月25日

審査請求 有

(全 頁)

54 電極棒支持器

北九州市八幡東区祇園四丁目 6
番12号

21 実 願 昭56—153697

71 出 願 人 能美賢二

22 出 願 昭56(1981)10月15日

北九州市八幡東区祇園四丁目 6
番12号

72 考 案 者 能美賢二

明 細 書

1. 考案の名称

電極棒支持器

2. 実用新案登録請求の範囲

本考案は本出願と同時出願に係る特許願(A)のキャリアー方式に於ける全自動の大径管内面鍍金装置中に使用する電極棒の支持器であって必要時のみ支持器より二本の懸架用支持爪を自動的に突き出し又引込める様にしてなる電極棒支持器。

3. 考案の詳細な説明

本考案は本出願と同時に出願した特許願(A)の全自動による大径管の内面鍍金装置中の鍍金槽上を移動する移動台車の上に側方に向け懸架爪二個を有する本器を固定させて設けるもので本装置(6)内のモーター(5)によりシリンダー(4)内のピストン(3)を動かし懸架爪(1)(2)が自動的に必要時突き出し又引込める様にし、突き出した時電極棒をこれに懸架させる様にする電極棒支持器。

4. 図面の簡単な説明

図中第一図は本装置の上面外装部を解切した平面

一面図

(3)

実開58-61469

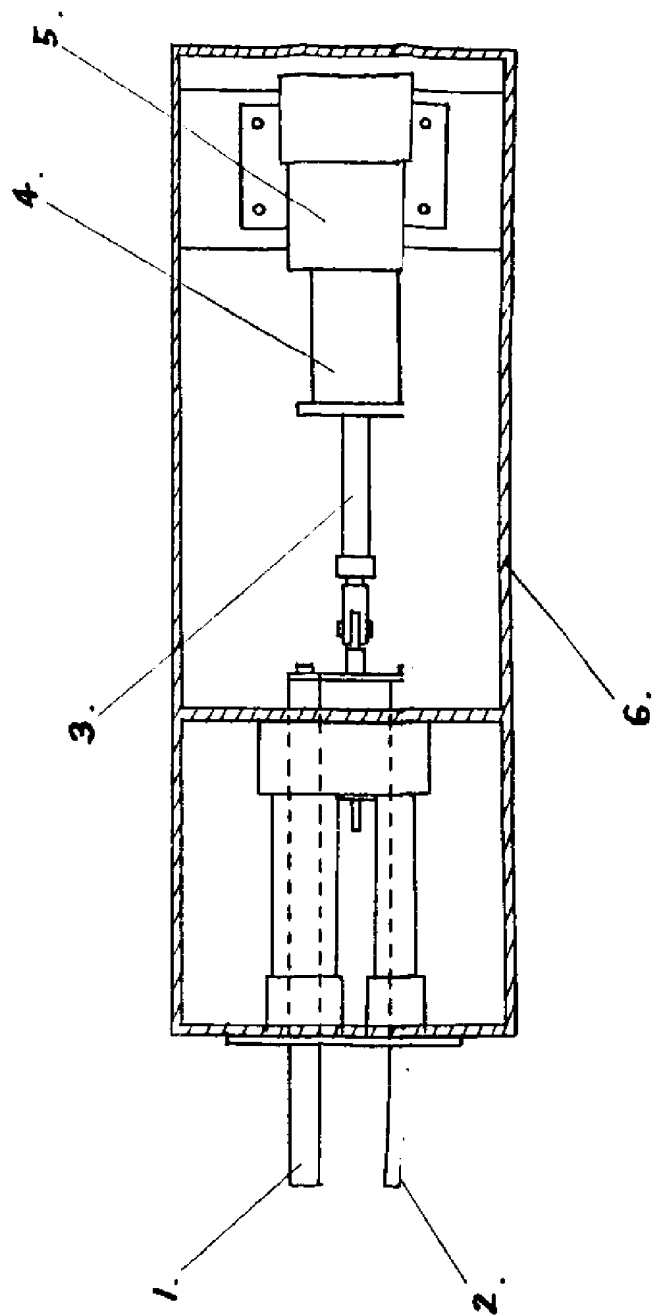
631

図であって、第二図は外装と内部の一部を解切した説明的側面図、第三図本器の正面図であって全図中^同一部分には同一符号を附したものである。

実用新案登録出願人 能 美 賢 二



图 一



633

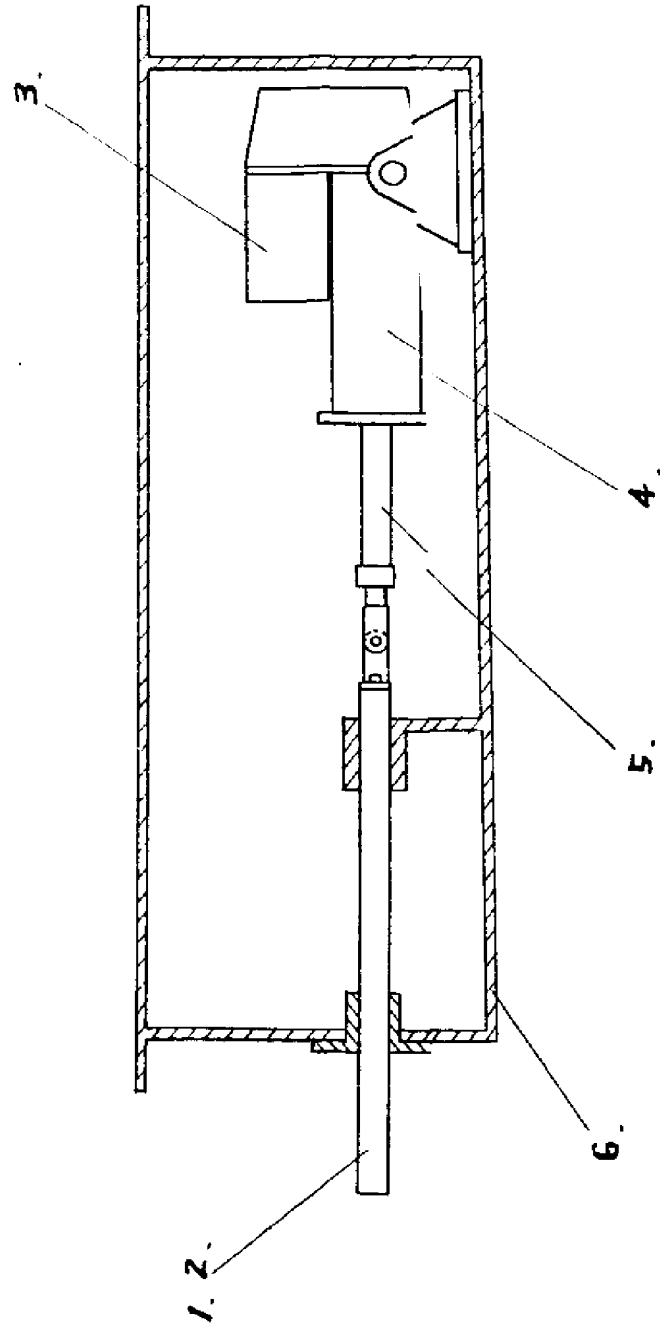
1950年

51.58



實用新案登錄出願人 能美賢二

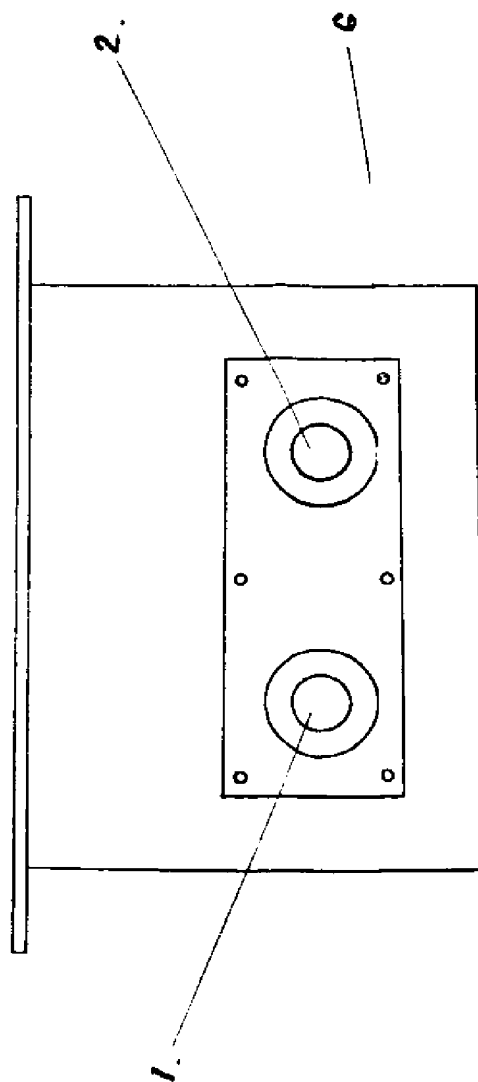
第二圖



實用新案登録出願人

能美賢二

圖三



635

美國 58 61169



實用新案登錄出願人 能美賢二